

問

2曲線  $C_1: y=2\sqrt{x-1}$ ,  $C_2: y=\log(x-1)+2$  について、以下の問いに答えよ。ただし、対数は自然対数である。

(1)  $C_1$  と  $C_2$  がただ1つの共有点をもつことを示せ。

(2)  $C_1$ ,  $C_2$  および  $x$  軸で囲まれる部分の面積を求めよ。 (室蘭工大)

解] (1)  $C_1$  と  $C_2$  の共有点(の  $x$  座標)は、方程式  $2\sqrt{x-1} = \log(x-1)+2$  の実数解である。(ただし定義域は  $x > 1$  とする)

$2\sqrt{x-1} = \log(x-1)+2$  をそのまま解くのは無理。  
 $x=2$  で、左辺=右辺を  $f(x)$  とおいて  $f(x)$  の増減を調べる。

$f(x) = 2\sqrt{x-1} - \log(x-1) - 2$  とおくと、共有点の個数は関数  $y=f(x)$  と  $x$  軸 ( $y=0$ ) との共有点の個数と一致する。

$$f'(x) = \frac{1}{\sqrt{x-1}} - \frac{1}{x-1} = \frac{x-1-\sqrt{x-1}}{\sqrt{x-1}(x-1)}$$

$$= 0 \text{ とおくと } x-1 = \sqrt{x-1} \text{ より } 2 \text{ 乗して}$$

$$x^2 - 2x + 1 = x - 1 \Leftrightarrow x^2 - 3x + 2 = 0$$

$$(x-1)(x-2) = 0$$

$$x > 1 \text{ より } x = 2$$

増減表は

$x$	1	...	2	...
$f'(x)$		-	0	+
$f(x)$		$\searrow$	0	$\nearrow$

左の増減表より

$f(x)=0$  は  $x$  軸とただ1つの共有点をもつ

$\Leftrightarrow C_1$  と  $C_2$  の共有点は1つ

(2) (1)より  $C_1$ ,  $C_2$  のグラフの概形は右図のようになる。 $C_2$  と  $x$  軸の共有点は

$$\log(x-1)+2=0 \text{ とおくと,}$$

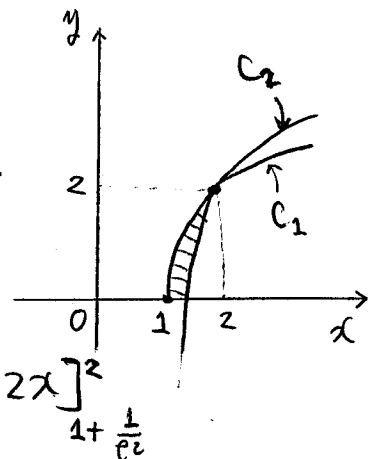
$$x-1 = e^{-2} \text{ より } x = 1 + \frac{1}{e^2} \text{ となる}$$

$\int \sqrt{x-1} dx$   
 $\int \log(x-1) dx$   
 に注意

$$S = \int_1^2 2\sqrt{x-1} dx - \int_{1+\frac{1}{e^2}}^2 \{\log(x-1)+2\} dx$$

$$= \left[ \frac{4}{3}(x-1)^{\frac{3}{2}} \right]_1^2 - \left[ (x-1)\log(x-1) - x + 2x \right]_{1+\frac{1}{e^2}}^2$$

$$= \frac{1}{3} - \frac{1}{e^2} \dots (\text{答})$$



教科書とのつながり (公式等)

$$(\log x)' = \frac{1}{x}, \quad \text{部分積分法 } \int fg' = fg - \int f'g$$

補充すべき内容

$$(\sqrt{x})' = (x^{\frac{1}{2}})' = \frac{1}{2}x^{-\frac{1}{2}} = \frac{1}{2} \frac{1}{x^{\frac{1}{2}}} = \frac{1}{2\sqrt{x}}$$

であるが、頻出のため公式として扱っておく。

その際、積分と勘違いしないように指導する。

$$(\sqrt{x})' = \frac{1}{2\sqrt{x}}$$

$$\int \sqrt{x} dx = \int x^{\frac{1}{2}} dx = \frac{x^{\frac{1}{2}+1}}{\frac{1}{2}+1} + C = \frac{2}{3}x\sqrt{x} + C \quad \text{となる.}$$

(Cは積分定数)

$$\log_a y = x \iff y = a^x$$

$$\int \log(x+a) dx = (x+a) \log(x+a) - x + C$$